

ICNTクリプトエコノミー成熟度評価レポート

Impossible Cloud Network (ICN) の成熟段階とナラティブ進化評価 | 2024-2026

分析基準日 2026-06-27 | 分類: DePIN / 分散型クラウド・GPU・ストレージインフラ



強気シナリオ
30%



- ✓ 取引量、財務フロー、HyperNode チャレンジの成功
- ✓ スラッシング / 可用性ダッシュボード
- ✓ ダッシュボードの可視性向上
- ✓ 運用検証指標の拡充と段階的な拡張



基準シナリオ
50%



- ✓ エンタープライズ向けナラティブ + 契約書類は維持
- ✓ パブリックチェーンの運用指標は限定的
- ✓ 現在の拡張段階を継続



弱気シナリオ
20%



- ✓ 希薄化圧力の解消が不十分
- ✓ 利用率の低迷リスク
- ✓ ガバナンスの不透明性と非公開コアコードの継続



★ 最終評価

“

判定: **拡張段階**

ICNTの強みは、リアルなインフラナラティブとAI GPUベアメタルのポジショニングにある。

しかし、将来の成熟度を決定づける鍵は、**公的検証レイヤーの構築と拡張**である。



主要リスク: 公的検証レイヤーの不足

⚠ 主要リスク: 公的検証レイヤーの不足

成熟度評価のための5つのリトマス試験



利用指標の
進展



検証ネットワークの
分散化



経済的
自律性



ガバナンス
成熟度



開発者
エコシステム

目標の特定と重み付け

インポッシブル・クラウド・ネットワーク (ICNT) | 総合スコア 59.85%

01

エンタープライズ級
クラウド・GPU・
ストレージ供給
ネットワークの確保

30%

分散型クラウド課題の解決、
DePIN分散型クラウドの提供



- ✓ 1,000台のサーバー
- ✓ 20以上のデータセンターロケーション
- ✓ H100/H200/B200/B300の提供
- ✓ 99.9%+の稼働時間保証
- ✓ 1,000+のエンタープライズクライアント

02

検証・決済
プロトコルの実装

25%

ストレージとコンピューティング
マーケットプレイス、HP・Builder・
SLA構造の構築



- ✓ ノード登録
- ✓ チャレンジ
- ✓ レポート
- ✓ ベース決済
- ✓ スラッシング

現在の段階

03

ICNTベースの
経済的自立性

59.85%

トークン経済モデルの基盤構築、
スケーラブルなハイパーノード検証、
エンタープライズGPUバーンモデル



- ✓ ビルダーアクセス手数料
- ✓ 財務準備金
- ✓ 報酬準備金
- ✓ 700M固定供給量
- ✓ 担保/スラッシング

04

規制・ガバナンス・
開発者公開性

20%

ユーティリティ、財務、予約、
スラッシング、ガバナンス
ダッシュボードの整備



- ✓ MiCAコンプライアンス
- ✓ 監査済み契約
- ✓ 公開ダッシュボード
- ✓ ガバナンス透明性

残存リスク診断

NER = 0.35

低いナラティブ
疲弊リスク



ナラティブの疲弊が
現在の主要課題だが、
証拠不足が原因ではない



主要メッセージ

ICNTはインフラ、トークン、文書、契約を備えていますが、
公共の検証レイヤーと外部開発者エコシステムはまだ成熟していません。

オンチェーン／オフチェーン構成と技術的ギャップ

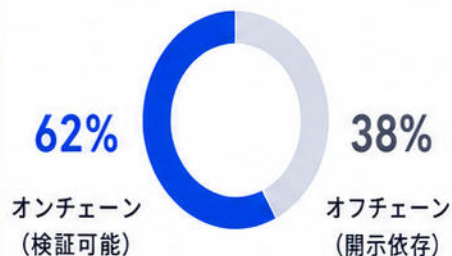
何がオンチェーンで検証でき、何が依然としてオフチェーン開示に依存しているのか？

■ オンチェーン（検証可能）

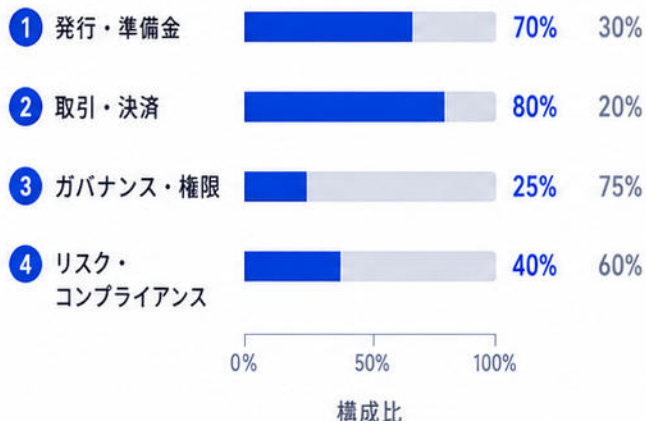
■ オフチェーン（開示依存）



構成サマリー



領域別構成比較



診断的インサイト



技術的ギャップは主に、ガバナンス権限、オフチェーンのデータ入力、法的執行メカニズムに集中しています。これらが透明性と自動検証可能性を制約しています。

参考：MiCAホワイトペーパーの示唆



- 重要情報（準備金、権限、リスク）はオンチェーンで検証可能であること
- 標準化された開示テンプレートとリアルタイム検証を推奨
- オフチェーン依存を最小化することで、システミックリスクを削減

主要診断



ICNTは、取引・決済と発行・準備金の領域で高いオンチェーン検証性を示していますが、ガバナンス・リスク領域は依然としてオフチェーン依存が大きく、技術的ギャップを解消することが成熟度向上の最重要課題です。

2024-2026達成基準と進捗

文書・トークン・コントラクト・市場データの時系列レビュー

一部達成または弱い

 文書 トークン コントラクト 市場データ ガバナンス & セキュリティ

ガバナンスと財務健全性の分析

トレジャリー、供給構造、ガバナンスレバー



ガバナンス状況



トレジャリーと供給状況

- ✓ 公式GitHub組織：
公開リポジトリ4件、フォロワー8名
- ✓ フラグシップリポジトリ (ICN-Litepaper)：
コミット3件、スター1件、フォーク0件



経済レバー

- ✓ 公開リポジトリは、litepaper、ウェブサイト、トラッカー型リソースが中心
- ✓ フル公開アクセスは、ScalerNodeデーモン、HyperNode、Satellite、およびコアコントラクトコードに限定



Builderアクセス料



ウェブサイト



Discord



X



Telegram



Reddit



解釈：ドキュメントの品質は良好ですが、公開コードの範囲と外部開発者の牽引力は依然として低い状況です。



コミュニティと開発者エコシステム

公開開発活動と外部開発者のアクセス可能性のレビュー

開発者成熟度スコア

- ✓ 公開スナップショット / DAO 提案 ID が利用できません
- ✓ ガバナンス意思決定に焦点を当てた文書が必要です



GitHubシグナル



GitHubリポジトリ
356,339,357
ICNT



総スター数
700M
固定



新規コミット
(直近30日)
0



アクティブ
リポジトリ率
0%

コアコードの公開性

- ✓ コアコードは監査されていますが、すべての監査情報が公開されているわけではありません
- ✓ DeFiやRPCインターフェースなどの重要コンポーネントがオープンソース化されていません
- ✓ KYC機能が存在し、アクセスを制限できます



ビルダーアクセス手数料



必要なICNT = (1 + プロトコルマージン) × クラスタープライス × 予約容量 × 期間

例: 1PB ・ 2.8 ICNT/TB/月 ・ マージン25% → **3,500 ICNT**



コミュニティ
チャンネル



Telegramグループ
利用可能



Discordチャンネル
利用可能



開発者メーリングリスト
利用可能



解釈

コミュニティは活発であり、開発者向けツールも提供されていますが、コアコードの透明性には改善の余地があります。

競合比較

ICN / ICNT vs Akash / Render/Filecoin / Arweave

	ICN / ICNT	Akash	Render	Filecoin	Arweave
 コンピュート	✓ 分散型クラウド コンピュート	△ 分散型クラウド コンピュート	✗ 該当なし	✗ 該当なし	✗ 該当なし
 GPU	✓ 分散型GPU マーケットプレイス	△ GPU提供の サポート	✓ GPU レンダリング特化	✗ 該当なし	✗ 該当なし
 ストレージ	✓ 統合クラウド ストレージ	✗ 該当なし	✗ 該当なし	✓ 分散型 ストレージ	✓ 永久ストレージ 特化
 エンタープライズ インフラ	✓ エンタープライズ 対応インフラ	△ 一部エンタープライズ ユースケース	✗ 該当なし	△ エンタープライズ 導入事例あり	△ エンタープライズ 導入事例あり

✓ 強みあり

△ 一部対応

✗ 非対応

ICNのポジショニング



フルスタックの分散型
クラウドプラットフォームを
提供（コンピュート + GPU +
ストレージ）



エンタープライズ対応の
セキュアでスケーラブルな
インフラ



Web3とWeb2の両方の
ニーズに対応する
真のマルチユース設計



分散型インフラの中で
最も包括的なソリューション
としてのポジションを確立

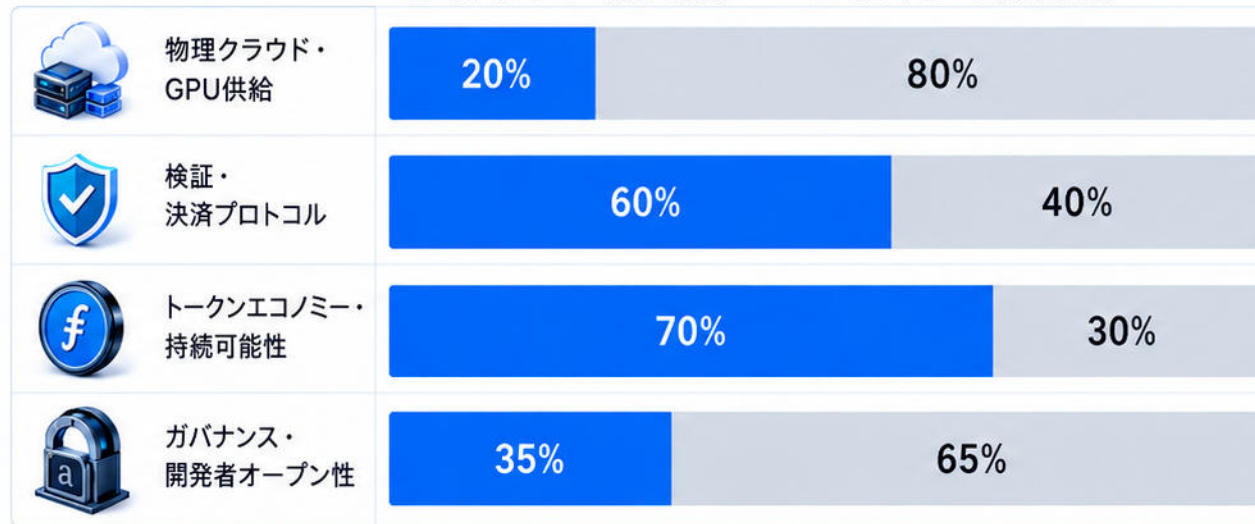
総合評価とパフォーマンス分析

加重結果とスコア感度



総合スコア

■ オンチェーン（検証可能） ■ オフチェーン（開示依存）



★ 主要インサイト

“

トークン、担保、予約、報酬ロジックはオンチェーンでの検証性が高いです。

一方で、**実際のGPU／ストレージ容量、カスタマー数、ARR、稼働率は、プロジェクトの開示に大きく依存しています。**”

”

📖 参考：MiCA ホワイトペーパーの示唆

“

MiCAホワイトペーパーは、ネットワーク条件とハードウェアノード能力に依存する、規模とアクセス／担保機能の品質を示唆しており、正確な定量化を困難にしています。

”



スコア感度： ICNTの技術的ギャップは、システムの存在有無ではなく、運用パフォーマンスが公開で検証可能かどうかに関するものです。



発展段階とナラティブ進化の診断

Impossible Cloud Network (ICNT) | 総合スコア 59.85%





重要ポイント

ICNTの現在のナラティブは「分散型ストレージ」よりも「企業向けAI GPU ベアメタルネットワーク」に重点を置いています。



ICNT暗号資産エコノミー成熟度評価レポート

成熟度ステージおよび不可能なクラウドネットワーク (ICN) のナラティブ進化評価 | 2024-2026

分析日: 2026年06月27日 | カテゴリ: DePIN / 分散型クラウド・GPU・ストレージインフラ



コアナラティブ: 「Cloud DePIN」から「エンタープライズ・ベアメタルAIインフラ」へ

主要指標ハイライト



7M+

エコシステムARR



1,000+

エンタープライズ顧客



23k

クラウド取引件数



1B+

総取引量



1000s

サーバー台数



20+

データセンター拠点



99.9%+

稼働率クレーム

トークンプロフィール



- ✓ ICNTは ERC-20ユーティリティトークンです
- ✓ オンベース / イーサリアム上でリソース登録、予約、利用料徴収、検証ツールに使用
- ✓ 総供給量700M / 追加ミントなし

最終評価

59.85%

判定: **拡大ステージ**



主要リスク:
公共検証レイヤーの欠如



本資料は投資助言ではなく、価格予測、買い・売りの推奨を含みません。



DePIN



クラウド



GPU



ストレージ



グローバルネットワーク